



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


地域と協働！夢を叶える弓削高校！

東予歴史トリップで魅力発信

東予歴史トリップは、東予の魅力を発信するために集まった地元高校生が、調査研究を重ねたテーマを中心にそれぞれのまちをガイドする歴史文化資源の歩きツアーです。今回のガイドでは、せとうち交流館をスタートして、下弓削の天神原、弓削神社、松原海岸近くの堤防、「弓削の宿」のそばの踊り場などの地点を練り歩き、友愛の水記念公園という順路で巡りました。

各地点で本校生徒が自分たちで調べた「雨乞い」に関する歴史や魅力を参加者に説明し、最後は水不足に苦しんだ歴史のある弓削島だからこそ、水の大切さを現代に伝えるために「雨乞い踊り」が保存・継承されてい

ることを伝えました。



地域の特産品でふりかけ作り

しまでCaféさん協力のもと、弓削島5つの島(弓削島・生名島・岩城島・佐島・魚島)の特産品を使ってふりかけを作りました。無添加にこだわり、食材本来の味や風味を楽しめます。メインの食材に、車えびの頭を使用しているので、ふりかけ以外にも和風だしや調味料としても使用できるのもポイントです。今後、県内の道の駅や今治市の飲食

店などでも販売する予定なので、ぜひ見かけたら手に取ってもらえると嬉しいです。今後も弓削高校では、高校生が地域を発信する活動を続けてまいります。これからも応援よろしくお願いします。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

島おこし協力隊活動報告

皆さん、こんにちは。島おこし協力隊1年目の佐藤です。8月に魚島親子離島留学体験を実施した後、夏休みをいただきまして、友達が4人遊びに来ました。そこで驚いたことがあったので皆さんにシェアしたいと思います。

佐島のUターンブルーラインの手前にある入江のように湾になっている海なのですが、まず初めに海水ってしょっぱいのは当たり前なのですが、こんなにしょっぱいものなのか疑問に思いました。ご存じの方も多いかと思いますが、塩分濃度が高いと浮きやすいというのは有名な話なので、試しに浮いてみることにしました。私は以前死海のあるヨルダンに住んでいたことがあり、死海で浮いた経験もあります。果たして、

上島町での夏休み

上島町の海は…ある程度身体が浮きました！実際の証拠写真です。



ある程度体脂肪率も関係しますが、通常の水よりかなり浮力があるかと思います。波が少なく穏やかだからかもしれないのですが、過去に海に入ってこのような経験がなかったので、とても気になる体験でした。瀬戸内海は比較的塩分濃度が低いと言われており、逆になぜ浮いたのか疑問です。

また、魚島を探検していたら、ミャンマーからの漂流物なのか、砂浜

に舟がありました。誰が何のために作ったものなのか気になるところで。このような発見があり、日常から刺激を受けて楽しい上島町ライフを満喫している佐藤でした。



島おこし協力隊
佐藤 晃治



弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>


小・中学生が真剣な様子で科学の楽しさを学ぶ

チャレンジキャンパス2022を開催

8月6日(土)、子どもたちに楽しい体験を通じて科学技術の素晴らしさ・楽しさ・夢を伝え、科学に対する興味や関心を持ってもらおうと「チャレンジキャンパス2022」を開催しました。

当日は事前申込みをした、約120名の小学生・中学生・保護者の方が来場し賑わいました。

「航海術を学んでお宝を探そう!」、「機械に欠かせない歯車をつくって学ぼう!」、「マイクロビットで始めるプログラミング学習」など、本校の教員による趣向を凝らした14の講座の中から、好きな講座を受講し、3つ以上受講した参加者には「弓

削商船かがくはかせ号」として缶バッジと証明書が贈られました。



「機械に欠かせない歯車をつくって学ぼう!」の講座で作成した歯車の完成品

練習船「弓削丸」による体験航海「一日船長」を実施

7月30日(土)、31日(日)の2日間、練習船「弓削丸」による体験航海「一日船長」を今治市および松山市で実施し、2日間で約50名の親子が参加しました。

参加者は始めに船や海に関わる仕事の説明を受け、その後スタン

プラリーを行い、船内を探索しました。

ブリッジでは舵を取る操船体験、デッキからは望遠鏡で遠くの島や船を眺めるなど約1時間の船旅を楽しみました。



オープンキャンパス
申込み&詳細はこちら



島おこし協力隊活動報告(公営塾)

「新人講師 紹介」

こんにちは！ 7月から弓削高校の公営塾で講師をしている高橋哲弥と申します。出身は北海道旭川市で、上島町に来るまでは札幌にいました。これまで、四国や瀬戸内海には来たことがなかったので、弓削島から目にする景色に日々感銘を受けております。頻繁に船に乗ったり、海に近い場所で生活をしたりと、今までにはない日常を経験しています。

「ゆめしま未来塾」では、勉強のこと、将来のこと、それに、日頃の課題や取り組みについて、高校生の話を聞きながら、身近な存在としてサポートしていきたいと思っています。勉強は、特に、英

語と数学に重点を置きながら、高校生が向き合う課題に私自身も向き合うこと、その点を忘れないよう心がけていきます。

塾では「自立学習」をひとつの特長として掲げているので、それぞれの塾生が、それぞれの意志を持って高校生活を送ってほしいと思っています。目指したいことや、頑張りたいことがないのであれば、目標を探して、見つけだす、そのための手助けときっかけ作りをしていきます。ひたむきに頑張る高校生を身近なところから見届けていきます。

サッカーやランニングなどスポーツが好きで、サッカー指導にも

これまで関わってきました。地域の小学生・中学生には、スポーツという場でメッセージを発信していきたいと考えています。

「ゆめしま未来塾ブログ更新中!」

<https://sites.google.com/view/yumeshima-miraijuku/home>



ゆめしま未来塾
高橋 哲弥